

工事成績採点表

所属名: _____

年度	工事名														整理番号						
	受注者名														契約金額(最終)		円				
	工期														完成年月日	検査年月日					
考 査 項 目		監督員(主任監督員)					工事担当係長等					検査員									
		職・氏名					職・氏名					職・氏名									
項目	細 別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	
1 施工体制	I 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10.0															
	II 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0															
2 施工状況	I 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0								+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0	
	II 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15.0								
	III 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10.0	+3.0		+1.5		0	-7.5	-15.0								
	IV 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0															
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0								+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	
	II 品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0								+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	
	III 出来ばえ													+5.0		+2.5		0	-5.0		
4 工事特性	I 施工条件等への対応 ※1						~+20.0														
5 創意工夫	I 創意工夫 ※2	~+7.0																			
6 社会性等	I 地域への貢献等 ※3						+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	-										
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		点					点					点									
評定点(65点±加減点合計) ※4		①	点				②	点				③	点								
7 評 定 点 計 ※4		点 (①×0.4 + ②×0.2 + ③×0.4)																			
8 法令順守等 ※5		点																			
9 総合評価方式等 ※6		点																			
評 定 点 合 計 ※7		点 (評定点計 + 法令順守等 + 総合評価方式等)																			
所 見 ※8		【監督員(主任監督員)】					【工事担当係長等】					【検査員】									

各検査項目の採点は、監督員(主任監督員)は別紙1-1~1-9-2、工事担当係長等は別紙2-1~2-6、検査員は別紙3-1~3-3-57によるものとし、検査員の評価に先立ち、監督員(主任監督員)及び工事担当係長等が記入する。
 ※1 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。評価に際しては、監督員(主任監督員)からの報告を受けて工事担当係長等が評価する。
 ※2 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。
 ※3 社会性等の評価では地域への観点から加点評価のみとする。
 ※4 各評定点は小数第1位まで記入する。
 ※5 法令順守等の評価(減点)は、工事担当係長等が行う。また、法令順守等は、減点評価のみとする。
 ※6 総合評価方式等の評価(減点)は、工事担当係長等が行う。
 ※7 評定点合計は、四捨五入により整数とする。
 ※8 所見は必ず記載する。